

事務事業マネジメントシート

【 評価年度： 令和 7 年度 】

事務事業の概要・基本情報

事務事業名	栗の里公園等管理事業			会計区分	1	一般会計	所管部署	中山地域事務所											
				予算科目	7	款					1	項	5	目	商工費				
事業番号	3322			事業区分	政策的事業【任意】			□	重要事業	シート入力	R	4	年度	R	5	年度	R	6	年度
評価の種別	☑ 詳細評価			□ 簡易評価（事業の概要・結果のみ）															
総合計画での 位置づけ	基本目標		産業振興都市の創造																
	基本施策		賑わいのある観光の振興																
根拠法令等	栗の里公園条例																		
関係する計画等																			
事業の目的 【ゴール】	対象	市民、観光客																	
目指すべき姿を簡潔に	意図	特産品の「栗」の振興と都市住民との交流、地域住民の憩いとコミュニティの拠点として管理運営する。																	
事業内容 【アクティビティ】	栗の里公園内施設の管理運営及び維持管理																		
具体的な内容、 どのような方法で 実施しているのか																			
事業の実施方法	□ 直営 ☑ 一部委託 □ 全部委託 □ 指定管理 □ 補助金・負担金等 □ その他（																		

前回評価の振返り

評価年度	事業遂行に係る課題・改善点	課題解決に向けた具体的な方策等	左記に対する対応状況
令和 4 年度			
最終判断	施設整備を開始してから30年以上経過し、老朽化が目立っている。 いろんな設備について、更新を図っていく必要がある。	⇒ 老朽化した設備を、新しいものに更新する。 遊具についても、設置基準に応じたものに更新する。更新が難しいものは、撤去する。	⇒ 2か所のトイレの照明器具を、ＬＥＤに変更した。 ローラー滑り台に付属していた複合遊具を撤去した。
現状維持			

事業活動への投入コスト・人員【インプット】

予算額・執行額及び財源内訳（千円）						事業費の内訳								
項 目		R 4 実績	R 5 実績	R 6 実績	R 7 要求		節	細節	事業費（千円）				摘 要 ※代表的なものを簡潔に	
									R 4 実績	R 5 実績	R 6 実績	R 7 要求		
予算	当初予算	7,137	11,697	7,134	7,742	例年支出のあるもの	需用費	消耗品費	657	753	743	630		
	補正予算	366					需用費	燃料費	76	78	67	93		
	前年度から繰越						需用費	光熱水費	371	263	304	438		
	予備費等						委託料		3,444	3,479	3,206	5,556		
	計	7,503	11,697	7,134	7,742		使用料及び賃借料		428	428	428	429		
決算	執行額	6,876	10,726	6,116										
	翌年度へ繰越													
財源内訳	国庫支出金													
	県支出金													
	地方債													
	その他													
	一般財源	6,876	10,726	6,116	7,742	臨時なもの	需用費	修繕料	273	122	63	300		
執行率（％）		91.6％	91.7％	85.7％			工事請負費		1,509	5,603	974	296		
当初予算＋補正予算に対する執行額の割合（％）		91.6％	91.7％	85.7％			備品購入費		118	0	0	0		
							役務費	手数料			331	0		
正規職員の人工数		0.02	0.02	0.02		上記以外の事業費合計							一般事務費、上記で書き表せないもの	
1人工当たりの人件費単価		7,794	7,765	7,895		事業費の総計			6,876	10,726	6,116	7,742		
※ 執行額＋人件費		7,032	10,881	6,274										

事業活動の実績【アウトプット】

活動指標	活動実績の達成度を測る指標		単位	目指す方向性	R 4	目標実績	R 5	目標実績	R 6	目標実績	達成度		令和 4 年度の振り返り	令和 5 年度の振り返り	令和 6 年度の振り返り
	指標①	老朽施設の設備の更新や改修	件	➡							事業把握のための実数	活動成果や課題等	複合遊具の修繕を行った。 2か所のトイレの照明器具を、LEDに変更した。	案内看板の撤去工事を行った。 給水管の敷設替え工事及び水飲み場の撤去を行った。	遊具の修繕工事と一部の遊具の撤去を行った。
					11		10		7						
	指標②										課題への改善提案				
	指標③														
指標④															

事業活動の成果【アウトカム】

成果指標	想定される事業活動の成果		活動成果の達成度を測る指標		単位	目指す方向性	R 4	目標実績	R 5	目標実績	R 6	目標実績	達成度	左記の指標が設定できない場合は、事業実施によって評価期間内に発現した定性的な成果を記入
	中期成果	市民及び市外からの来訪者に憩いの場を提供する。	指標①	鹿牧場の鹿の餌の売上個数。	個		2,000		2,000		2,000		かなり達成 (80%以上)	
							2,307		1,619		1,645			
			指標②											
			指標③											

事務事業の評価

所管における事務事業の評価	自己判定	妥当性	目的の妥当性	4 上位施策の達成に不可欠な事務事業であり、事業の目的を見直す必要はない 3 上位施策の達成に必要な事務事業であり、事業の目的を見直す余地が少ない 2 上位施策の達成に必要な事務事業であるが、事業の目的は検討の必要がある 1 上位施策の達成に向け、事業の目的は見直しが必要である	3	評価点ランク		B	公園内トイレ2か所をLED化し、経費の節減を図った。 遊具について、現在の安全基準に適合するよう修繕または、撤去を進めた。				
			市民・社会ニーズへの対応	4 市民ニーズ・社会ニーズの有無に関わらず、実施する必要がある 3 全体的な市民ニーズ・社会ニーズが増加傾向にある 2 全体的な市民ニーズ・社会ニーズが現状維持傾向にある。又は、市民ニーズ・社会ニーズが限定的である 1 市民ニーズ・社会ニーズが減少傾向にある。又は、市民ニーズ・社会ニーズが曖昧である		3	A			9 ～ 10			
				サービス主体の妥当性			4 本事業は市が直営で実施すべきものである 3 本事業の一部、又は、全部に民間活力を導入すべきで、適切に導入している 2 本事業の一部、又は、全部に民間活力を導入すべきで、導入の範囲に検討の余地がある 1 本事業の一部、又は、全部に民間活力を導入すべきだが、導入できていない			2	C	5 ～ 6	
		有効性	成果指標の達成状況		4 目標を上回って達成できた（100%以上の達成） 3 概ね達成できた（80%以上の達成） 2 やや達成がでなかった（50%以上の達成） 1 達成できなかった（50%未満の達成）	2	評価点ランク		B		鹿牧場の鹿については、譲渡を進めた結果、14頭まで減少したが、新たな譲渡先は見つかっていない。自然減を待っていると施設のフェンス等が破損する恐れがあるので、新たに譲渡先を見つきたい。		
			成果向上の可能性	4 既に相応の成果を得ているが、今後も成果向上の余地がある 3 成果向上が期待でき、事業継続の必要がある 2 成果は低調であるが、手法等の改善によって成果向上の余地がある 1 今後の成果向上は見込めない	2		A			9 ～ 10			
			市民等への影響	4 本事業がなくなると、不特定多数の市民・団体等に重大な影響がある 3 本事業がなくなると、特定の市民・団体等に重大な影響がある 2 本事業をなくしても、市民・団体等への影響は少ない 1 本事業をなくしても、市民・団体等への影響はほとんどない		3	C			5 ～ 6			
				効率性	手段の最適性		4 現状では最善の手段であり、他の手段を検討する必要はない 3 他の手段もあるが、現状の手段が望ましく、改善の必要性は低い 2 現状の手段が望ましいとは言えないため、他の手段も検討すべきである 1 現状の手段ではなく、他の手段に変更すべきである			2		評価点ランク	
		コストの最適性	4 コストの削減・効率化の成果により、これ以上、改善の余地はない 3 コストの削減・効率化を適切に進めており、改善の必要性は低い 2 コストの削減・効率化に努めているが、成果が十分ではないため、積極的な改善が必要である 1 コストの削減・効率化の成果が全く得られておらず、抜本的な改善が必要である		2	A	9 ～ 10						
		受益の適正性	4 事業の性質上、受益者負担を求めるものではない 3 公平なサービスを提供し、適正な受益者負担を求めている 2 ある程度の公平なサービスを提供しているが、受益者負担には見直しの余地がある 1 対象者に偏りがあるなど公平なサービスとはいえない。又は、ある程度の公平なサービスを提供しているが受益者負担をしていない			3	C		5 ～ 6				
			D		3 ～ 4								
		担当者											
	一次判定	自己判定結果の確定			☒ 上記のとおり自己判定を確定し、本結果を踏まえて以下のとおり貢献度・重要度を判定します					所属長の所見			
		貢献度	S 市政全体の成果向上に与える影響が、非常に高い事務事業 A 上位施策の成果向上に与える影響が、高い事務事業 B 上位施策の成果向上に一定の影響をもつ事務事業 C 上位施策の成果向上に直接的な影響は弱い事務事業 D 当初位置付けた必要性が薄れており、事業推進が期待できない事務事業 ※既に休止・廃止が決定している事務事業も含む			判定区分	S	非常に高い	B		「花の森ホテル」・「フラワーハウス」・「こよみスペース」などが中山地域の魅力を発信する交流拠点として機能している。また、毎年9月に開催する「なかやま栗まつり」会場であり、多くの方に愛される公園である。今後も継続して適正管理に努め、中山栗と中山を広く周知し、より一層の公園施設の適正管理・栗の里公園の魅力の発信に努め、交流人口の増加による利活用促進と地域活性化を目指す。		
			重要度	S 市政全体からみても、重要度が非常に高いと判断される事務事業 ※自然災害等の緊急事態に対応する事務事業も含む A 上位施策の視点からみても、重要度が高いと判断される事務事業 B 上位施策への貢献度も踏まえ、目標の達成に向けて現状の計画に沿って推進していく事務事業 C 上位施策への貢献度も踏まえ、統合・縮小を検討すべき事務事業 D 上位施策への貢献度も踏まえ、休止・廃止を検討すべき事務事業 ※既に休止・廃止が決定している事務事業も含む			判定区分	B				高い	
								判定区分				C	普通
				判定区分	D	低い							
			判定区分		D	非常に低い							
					判定区分	D	非常に低い						
				判定区分		D	非常に低い						
			判定区分			D	非常に低い						
					判定区分	D	非常に低い						
				判定区分		D	非常に低い						
			判定区分			D	非常に低い						
					判定区分	D	非常に低い						
				判定区分		D	非常に低い						
			判定区分			D	非常に低い						
					判定区分	D	非常に低い						
				判定区分		D	非常に低い						
			判定区分			D	非常に低い						
					判定区分	D	非常に低い						
				判定区分		D	非常に低い						
			判定区分			D	非常に低い						
					判定区分	D	非常に低い						
				判定区分		D	非常に低い						
			判定区分			D	非常に低い						
					判定区分	D	非常に低い						
				判定区分		D	非常に低い						
			判定区分			D	非常に低い						
					判定区分	D	非常に低い						
				判定区分		D	非常に低い						
			判定区分			D	非常に低い						
					判定区分	D	非常に低い						
				判定区分		D	非常に低い						
			判定区分			D	非常に低い						
					判定区分	D	非常に低い						
				判定区分		D	非常に低い						
			判定区分			D	非常に低い						
					判定区分	D	非常に低い						
				判定区分		D	非常に低い						
			判定区分			D	非常に低い						
					判定区分	D	非常に低い						
				判定区分		D	非常に低い						
			判定区分			D	非常に低い						
					判定区分	D	非常に低い						
				判定区分		D	非常に低い						
			判定区分			D	非常に低い						
					判定区分	D	非常に低い						
				判定区分		D	非常に低い						
			判定区分			D	非常に低い						
					判定区分	D	非常に低い						
				判定区分		D	非常に低い						
			判定区分			D	非常に低い						
					判定区分	D	非常に低い						
				判定区分		D	非常に低い						
			判定区分			D	非常に低い						
					判定区分	D	非常に低い						
				判定区分		D	非常に低い						
			判定区分			D	非常に低い						
					判定区分	D	非常に低い						
				判定区分		D	非常に低い						
			判定区分			D	非常に低い						
					判定区分	D	非常に低い						
				判定区分		D	非常に低い						
			判定区分			D	非常に低い						
					判定区分	D	非常に低い						
				判定区分		D	非常に低い						
			判定区分			D	非常に低い						
					判定区分	D	非常に低い						
				判定区分		D	非常に低い						
			判定区分			D	非常に低い						
					判定区分	D	非常に低い						
				判定区分		D	非常に低い						
			判定区分			D	非常に低い						
					判定区分	D	非常に低い						
				判定区分		D	非常に低い						
			判定区分			D	非常に低い						
					判定区分	D	非常に低い						
				判定区分		D	非常に低い						
			判定区分			D	非常に低い						
					判定区分	D	非常に低い						
				判定区分		D	非常に低い						
			判定区分			D	非常に低い						
					判定区分	D	非常に低い						
				判定区分		D	非常に低い						
			判定区分			D	非常に低い						
					判定区分	D	非常に低い						
				判定区分		D	非常に低い						
			判定区分			D	非常に低い						
					判定区分	D	非常に低い						
				判定区分		D	非常に低い						
			判定区分			D	非常に低い						
					判定区分	D	非常に低い						
				判定区分		D	非常に低い						
			判定区分			D	非常に低い						
					判定区分	D	非常に低い						
				判定区分		D	非常に低い						
			判定区分			D	非常に低い						
					判定区分	D	非常に低い						
				判定区分		D	非常に低い						
			判定区分			D	非常に低い						
					判定区分	D	非常に低い						
				判定区分		D	非常に低い						
			判定区分			D	非常に低い						
					判定区分	D	非常に低い						
				判定区分		D	非常に低い						
			判定区分			D	非常に低い						
					判定区分	D	非常に低い						
				判定区分		D	非常に低い						
			判定区分			D	非常に低い						
					判定区分	D	非常に低い						
				判定区分									